

冬の感染症を予防しましょう!

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

発熱などの症状がみられた場合は、受診する前に必ず医療機関に電話連絡をしてください。

インフルエンザとは

インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が現れます。併せて普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、せきなどの症状も見られます。高齢の方や慢性疾患がある方は、肺炎を伴うなど重症化することがあります。主な感染経路として、飛沫感染と接触感染があります。

飛沫感染

感染者のくしゃみや咳などと一緒に放出されたウイルスを吸い込み感染

接触感染

ウイルスのついた手で目や鼻、口などに触れ、粘膜から感染

感染を防ぐための4つの予防法

① こまめな手洗い

せっけんを手を洗いましょう。アルコール消毒剤による手指の消毒も効果的です。

② マスクの着用

身体にウイルスを入れない、他の人にうつさないために、せきエチケットを心がけましょう。



③ 人混みを避ける

必要以上に人の多い場所に行くことを控えましょう。

④ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

体の抵抗力を高めるために、日ごろから健康管理に気をつけましょう。

インフルエンザ予防接種を受けましょう

予防接種の効果

- ① 感染後に発症する可能性を低くする
- ② 発症した場合の重症化を防ぐ

※抵抗力がつくまでに2週間程度かかるため、流行前の予防接種をおすすめします。

※流行するウイルスの型も変わるので、毎年、定期的に接種することが望めます。

■ 予防接種の接種回数

対象年齢	接種回数
生後6か月以上13歳未満	2回
13歳以上	1回

インフルエンザ発生状況をいち早く市HPでお知らせします。
「敦賀市 インフルエンザ発生状況」で検索してください。

問い合わせ先 健康推進課 ☎25-5311

◆ 前回の接種完了日から3か月以上経過後に接種できるようになりました

前回の接種日を確認いただき、3か月以上経過する日程での早めの接種をご検討ください。
※接種券同封の案内物に「5か月以上」と記載がありますが、「3か月以上」に読み替えてください。



初回接種（1・2回目接種）がまだお済みでない方へ

◆ 年内に1・2回目接種を完了することをご検討ください

- 1・2回目接種に使用している従来型ワクチンは年内で国からの供給が終了する予定です。
- オミクロン株対応ワクチンは1・2回目接種が完了しないと接種できません。
10月から接種を開始したオミクロン株対応ワクチンは、12歳以上の方が1・2回目接種（従来型ワクチン）を完了後、3か月の間隔を空けて1回接種するものです。
- 年末年始の新型コロナの流行に備えましょう。
計画的なワクチン接種をご検討ください。
これまで2年間、年末年始の後に新型コロナは流行しています。流行に備えて、重症化リスクの高い方はもとより、若い方にも接種をおすすめします。
- 1・2回目接種の予約や接種券の再発行はコールセンターにお電話ください。（Web予約はできません）

乳幼児初回接種について

6か月から4歳のお子さんの初回接種（1・2・3回目接種）の開始に伴い、対象者に接種券を発送しました。詳しくは接種券同封の案内をご覧ください。

※接種は強制ではありません。個人の判断に基づき受けていただくものです。未接種の方への接種の強制、差別的扱いは絶対に行わないようお願いいたします。

※11月1日現在の情報です。最新の情報は市HPや行政チャンネルなどでお知らせします。

問い合わせ・予約先

敦賀市新型コロナワクチン接種コールセンター
☎24-5025 FAX 24-5026
(月)~(土) 9:00~17:00 (日・祝を除く)

※市HPはこちらからご覧ください。

敦賀市 ワクチン接種

